

平成31年度 宮城県気仙沼向洋高等学校 「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる
「○」あてはまる

3つの視点		かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○		公民	○	○	数学	○		理科	○	○	
	国語を通して思考力を伸ばし感性を豊かにするとともに、言語感覚を磨き、他者と言葉によってつながる力を高める。	日本と世界の歴史や地理、そこに生きる人々の生活など、異文化理解を進めながら、国際社会を主体的に、世界平和に資する態度を養う。	人間としてのあり方や社会の諸事象についての理解を深め、批判的な思考力を養い、民主的で平和な社会の一員としての自覚を育成する。	数学に関する原理・法則の体系的な考え方を身につけさせ、それを活用することで、数学的な問題解決能力や総合的な判断力を養う。	自然の事物・現象への関心を深めさせ、観察や実験を行い、科学的に探求する態度と能力を養う。												
	保健体育	○	○		芸術(書道)	○	○	外国語	○	○	家庭	○	○	情報			
	健康・安全・運動についての理解と実践により、運動に親能力や健康のための実践力を育成し、明るく健康的な生活を送る態度を養う。	生涯にわたって芸術を愛し、豊かな感性や情操を養う。表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化について理解を深める。	外国语を通して、言語や文化の理解を深め、積極的にコミュニケーションを図る意欲と能力を養い、同時に異文化を理解する態度を育成する。	人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族の意義や、生活の技術・知識を習得させる。同時に、男女協力の意義についても理解させる。													
	農業				工業	○	○	商業	○	○	水産	○	○	看護			
	工業の各分野の基本的な知識や技術のうえに、現代社会の様々な課題に対応しつつ、工業と社会の発展を図る実践的能力や態度を養う。	基本的な知識や技術のうえに、ビジネスに関する理解を深めさせ、社会的モラルやビジネスマナーなどの育成を図り、経済社会の発展を図る態度を育成する。	水産や海洋に関する基本的な知識や技術のうえに、水産や海洋関連産業と、地域も含めた社会の発展を図る実践的能力や態度を養う。														
学年共通				かかわる	もとめる	はたす	各学年指導目標										
指導内容	① 挨拶の励行	○	○		1年	○向洋生としての高い志を持ち、信託を抱きながら力強く伸びて生徒の育成をめざす。 ○基本的な生活習慣、学習習慣の確立を図るとともに、自己理解のうえに立った社会性を育成する。											
	② 家庭学習の習慣化		○			○構造化情報を提供し、進路意識の涵養を図る。 ○自己の見解を持たせ、自己を見つめさせつつ、子育ての正しさを理解させる。											
	③ 委員会活動の活性化	○	○	○	2年	○心身の健康を増進し、節度や思いやりのある人間の育成に努める。 ○自己の能力適性の理解を指導し、進路希望を明確にさせ、その実現への道筋を考え方とする。											
	④ 生徒会行事や部活動の活発化	○	○	○		○最高学年の自覚のうえに、進路希望の達成を実現する。 ○自立の精神を育み、人格の育成を図り、高校生活を充実させる。 ○主体性と協調性とを統合し、社会人としての準備をうながす。											
	⑤ 進路目標の意識化	○			3年												
	⑥ 高校生らしい身だしなみの徹底	○	○	○													
指導内容				ねらい				指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もとめる	はたす				
1年	MAP実践	MAPの実践の中で、クラスの団結力を高めると共に、クラスの仲間たちとの相互理解を促進する機会とする。				特別活動		4月	2	○							
	性教育講話	青春期に避けて通れない問題を深く考えさせ、同時に男女理解の機会とする。				特別活動		6月	1	○							
	進路ガイダンス	先輩の進路を参考にして、自分の進路について具体的に考える。				特別活動		5月	1	○							
	防災教育・避難訓練	命を守り安全を確保するために、自覺的な行動の大切さを体得すると共に、防災の意識を高める機会とする。				特別活動		4・6 11・3月	4	○	○	○					
	キャリア教育講演会	第一線で活躍する社会人の話を通して、自らの生き方を考えさせる。				特別活動		2・3月	2	○							
2年	防災教育・避難訓練	命を守り安全を確保するために、自覺的な行動の大切さを体得すると共に、防災の意識を高める機会とする。				特別活動		4・6 11・3月	4	○	○	○					
	インターンシップ	実地に職業を体験することで、勤労觀・職業觀を育成し、進路目標を明確にする力を培う。				授業(実習科目)		7月	30	○	○	○					
	地域清掃活動	学校周辺の清掃活動を地域住民の方々と協力して行う事により、奉仕の精神を高め、地域連携の重要性について考えさせる。				特別活動		10月	1	○							
	進路ガイダンス	先輩の体験談を参考にして、自分の進路について具体的に考える。				特別活動		5月	1	○							
	キャリア教育講演会	第一線で活躍する社会人の話を通して、自らの生き方を考えさせる。				特別活動		2・3月	2	○							
3年	進路ガイダンス社会人準備セミナー	自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路決定の資料を収集する。				特別活動		5~2月	6	○	○						
	職場訪問・企業見学	希望進路先を訪問し見学することで、進路決定の機会とする。				その他		8~9月	5	○							
	防災教育・避難訓練	命を守り安全を確保するために、自覺的な行動の大切さを体得すると共に、防災の意識を高める機会とする。				特別活動		4・6 11・3月	4	○	○	○					
	薬物乱用防止教室	薬物の危険を理解し、責任ある社会人として健康で誠実な人生をつくる力を養う。				特別活動		1月	1	○							
												合計時数	64				